

第二期新武蔵野クリーンセンター（仮称）施設・周辺整備協議会（第2回）
議事要録

日時 平成23年11月17日（木）午後7時～午後9時15分

場所 クリーンセンター3F 見学者ホール

出席 小澤紀美子会長、水谷俊博副会長、新垣俊彦委員、金子和雄委員、島森和子委員、飯村雅洋委員、山崎君枝委員、平田昭虎委員、岡田敬一委員、千綿澄子委員、木村文委員、藻谷征子委員、塩澤誠一郎委員、狩野耕一郎委員、越智征夫委員、村井寿夫委員、早川峻委員、高橋健一委員、高橋豊委員

興相信子委員、渡部敏夫委員

事務局（木村浩担当課長他）

コンサルタント（株式会社日建設 高津敬俊主管他）

欠席 高石優委員、園田治委員

傍聴 2名

配布資料 1. 次第、2. 本日の協議会の進め方、3. 建築パース（参考図）の取扱いについて、4. 前回の意見整理表、5. 建物高さの抑制について、6. 施設デザイン方針（案）、7. 建築模型写真、8. 外観コンセプトイメージ集、9. 内装イメージ集、10. プラットホーム見学ガラス床の設え（案）、12. エコセンターのデザインに求められるもの（塩澤委員作成）

1. 新施設の建築デザインについて（前回の意見整理）

事務局より前回の協議会において出された建築デザインに対する意見への検討状況について説明を行った。

- ・ **越智委員** プラットホームを4m下げるようだが、プラットホームの上層部を地面と同レベルにすれば、土手も必要なくなる。スロープに5.0m取れるため、5m下げることが出来るのではないか。
- ・ **事務局** 土手は、見学ホールのある2階へのアプローチと緑地のために設けている。また、平坦にして利用するよりも中央通りからの景観に配慮して設けている。事業者の提案によって建物の高さが下がる可能性がある。メーカーによってはコンパクトになるため、そこを加点評価したい。
- ・ **会長** 全体性を考慮して、市民がいかに見学に入れるか、人と車の動線を考えなければいけない。かなり検討した上での結果と思われる。
- ・ **越智委員** もう少し地下を掘れるのであれば、中央通りから入りやすくなり、ギャラリーなどを設置することで、市民に親しみやすいようになるのでは。
- ・ **会長** 全体を検討しないと結論は出さずにはできないと思われるため、今日は意見として捉えておくこととする。
- ・ **藻谷委員** パラ園については、駐車場の上ではなくできる限り道路周りに設けて欲しいという意見があった。再度検討をいただきたい。また、現在の案ではエコセンター北側を隠すよ

うなデザインとしているが、中で人が動いている様子が見えるなど親しみのあるものとしていただきたい。

- ・ **会長** 具体的に案を提示してからのほうが議論をしやすいと思われるため、別途全体性の観点から意見を反映するような場を設けていただきたい。
- ・ **事務局** バラ園については、当初仮移植することを検討していたが、新たにいただくこととなったため、つまり設置場所の自由度は高いので、可能な限り提案に応じたいと考えている。

2. 新施設の建築デザインについて（建築デザイン検討材料）

事務局より模型及び建築デザインコンセプト、内外装イメージについて説明を行った。

引き続き塩澤委員よりコンセプト及びキーワードについて説明を行った。その中で、「地域の人がこの施設に親しみを持てる」「地域外の人から素敵だと憧れを感じる」施設にすることが必要であり、そのための施策として、1階の建物足元周りのデザインが重要であることや、中央通り側にレストラン等を設置することや、北側にテラスを設置するなどの提案を行った。

- ・ **会長** 塩澤委員の提案を踏まえると、駐車場をどこに配置するかが非常に重要である。バラ園を緑化することにより緑被率に変化はあるのか。また、東京都緑化条例に適合するためには、どの程度緑化する必要があるのか。
- ・ **事務局** 屋上緑化を行う場合であっても高木を植えるなどしないと緑化とみなされない。そのあたりは、再度多摩環境局にヒアリングを行う。
- ・ **会長** 経緯をよく理解していないが、バラ園はどうしても必要というものであるのか。
- ・ **村井委員** バラ園は、友好都市より寄贈を受けた記念のものである。場所はともかくとして、何年か無くなるというのは好ましくないと考える。市役所周辺の水景を改修するなどしてバラ園を移設し、代わりに敷地内で緑化を行うなどの方法が考えられるのではないかと考えている。背景はツルバラがあり、そのうえで友好のバラを見せるといった工夫が必要ではないか。市内にバラを綺麗に育てている人も多く、協力してもらえないか。
- ・ **会長** 市内に多くバラを育てている方がいるのであれば、3月の視察の際にそういった場所を訪問するのもよいと考える。
- ・ **藻谷委員** 土手にバラを何段かにして植えるなど必ずしもバラ園としての見せ方でなくともよいのではないかと考えている。これまでバスなど外から見てバラを楽しんできたので、今後もそういった見せ方を意識いただきたい。
- ・ **木村委員** 建物の2階に上がるバラ園の配置は残念である。正面玄関に設けるなどしてバラ園を楽しみにしている人に対して配慮が必要であると考えている。緑化の基準を満たすことが非常に難しいように思われるが、一方で、土手というのは入りづらいイメージがあり、好ましくない。緑化のための土手ということであれば、他の方法も検討できるのではないかと考えている。
- ・ **興相委員** 緑化基準は具体的にどのような内容か。芝生広場も面積に入っているのか。
- ・ **事務局** 武蔵野市の基準であれば芝生は緑化と認められるが、東京都の基準では高木等を植えないと緑化とは認められない。具体的な基準と現段階での算出状況は、本日の意見も踏まえて次回提示する。
- ・ **会長** ここは工場であり、多くの緑化が要求されている。その難しさについて各委員は念頭に置いていただきたい。また、駐車場についてはどのように考えるか。コストパフォーマンス

スも含めて、最初に解決しなければならない難しい問題である。

- ・ **岡田委員** テニスコートを活用して駐車場とすればよいのではないか。周辺を何度も散策してみたが、緑化などまちづくりに関する条例についての解決策は難しい。子供たちがきて、感銘を受けるような色彩、曲線を使った建物であればよいのではないか。
- ・ **会長** 中心部分のスペースを有効に使うことを考えなければならないが、テニスコートや他の施設と関係性を理解したうえでの検討になっている必要がある。
- ・ **塩澤委員** 駐車場は地下化が適切であると考えている。附置義務のある駐車場というのは、エコプラザ側の敷地も含めて考えるのか。一体として検討できれば、現施設のピット部分や設備部分など、すでに地下に掘り下げている部分を地下駐車場として利用できるのではないか。
- ・ **事務局** エコプラザも含めた全体で考えればよい。ただし、地下化となると可能かどうかということや費用とのバランスを検討しなくてはならない。次回への宿題とさせていただきたい。
- ・ **会長** エコセンターとして整備するエリアに芝生広場まで含まれるのか。
- ・ **事務局** 工事を二つに分けると考えてもらいたい。芝生広場の方は、二期工事でエコプラザとともに工事を行う範囲であるが、各条例は、一期、二期工事が完了した最終形で満たしていればよい。今期の協議会としては、一期の建築デザインを固めなければならない。
- ・ **木村委員** 管理棟の西側のスペースを駐車場として、バラ園を配置している場所も広場として整備することはどうか。
- ・ **越智委員** 第二期はエコプラザから野球場、緑町コミセンまで含み、非常に広範囲となる。一期工事には、70億円という予算があったが、新用地を購入せずに整備ができるわけであり、二期工事では、その分をまちづくりに当ててもよいのではないか。
- ・ **会長** クリーンセンターと周辺まちづくりを関連させていくことは勿論であるが、一方で限られた敷地の中で整備することを考えなくてはならない。単に条例を満たすということだけでなく、現実に工場が稼働すれば駐車場をどこに配置するかというのは重要な問題である。70億円が現在の予算であれば、その中でいかに整備していくのか意見をいただきたい。
- ・ **新垣委員** 二期工事において既存の工場を解体するのであれば、その地下部分を駐車場に利用できるのではないか。緑化については各意見を踏まえて次回提示をいただきたい。
- ・ **会長** 協議会においては、低炭素社会の拠点ということを一つのコンセプトにしている。バラ園を単純に高木とすることで、対応が可能なものなのか。地下化や土手の問題は日建設計を含めて検討することで、ある程度の見通しは得られると考えている。しかし、車両の問題はどうしても避けて通れない。そこを意見いただきたい。
- ・ **山崎委員** 緑町コミュニティセンターに現在駐車場はないため、コミュニティセンターに近い方に整備いただければ使いやすいと考える。
- ・ **会長** 今議論している駐車場は、あくまでクリーンセンターの従業員、来訪者のためのものである。
- ・ **村井委員** サービスヤードを除けばコミュニティセンターに駐車場は不要である。
- ・ **会長** コミュニティセンターは歩いて来られる範囲に設けられているはずである。
- ・ **山崎委員** 荷物を搬入する際に有料駐車場を借りて対応している。
- ・ **平田委員** コミュニティセンターには広場を設けたいなどの意見が出ている。そういった話

をせずに、駐車場の話を提示されるのは、コミュニティセンターとしては好ましくない。

- **会長** 駐車場については何も決まっていない。
- **藻谷委員** 費用の問題があるが、やはり駐車場は地下というのが最適ではないか。また、緑化についてある程度設けなければならないが、あまり建物を隠すような配置ではなく、開放的に配置し、見せるような建物にしてもらいたい。
- **副会長** 地下化について検討は可能である。しかし、車両の配置場所以上に車路にスペースが割かれてしまい、逆に地上の部分が少なくなってしまう可能性もある。
- **会長** 様々な厳しい条件を踏まえて、今日の意見を検討いただきたい。外装について提示されている案について、議論をいただきたい。
- **村井委員** 新しい施設を解体し、また廃棄物が発生することのないような外装にする必要がある。
- **会長** 建築デザインのコンセプトの中にそのようなコンセプトを記載しておくこととしたい。
- **興相委員** 個人的には、ウォームモダンのような市役所と調和のとれた建物がよいのではないか。また、共感できるのは慣れ親しんだ現在の煙突のデザインを継承したものである。
- **島森委員** 塩澤委員の提案にあったテラスが非常に印象的であった。戸建住宅においても北側はどうしてもデザイン性のないものになりがちである。新しい施設は、南側だけでなく、外周全体を散歩できるような施設であるとよい。樹木については、四季において楽しめるようなものがよい。また、藤棚についても何かしら検討が必要である。
- **飯村委員** 親しみのあるというコンセプトは非常に重要であり、何気なく入ったら清掃工場だったというような、工場であるからこそ工場らしくない、工場らしくないものは逆に工場のような形でデザインすることによって非常にいいデザインができ上がるのではないか。
- **会長** 工場の上部は、安全対策から爆発時の抜けとなるよう、テニスコートなどを設置することは出来ない。そういった変えられない条件は、きちんと守るようにしたい。北側のデザインについて、壁面緑化を設けた案があったが、単に金属製のパネル等にすることは避けていきたい。
- **藻谷委員** 完全に隠すのではなく、少しは働いている姿が見えるような温かみや親しみのあるデザインがよい。例えば、四角ではなくなだらかなラインがあるようなものがよいのではないか。
- **村井委員** 壁面緑化は、まれに成長しすぎ対処できなくなってしまうものがある。北側の壁面緑化は、むしろきれいに表情が作れるのではないか。
- **会長** スリット上に設けるなど部分的にかつメンテナンス性がよいように設けられるよう検討いただきたい。
- **藻谷委員** テラスや窓枠にも同様に緑化を行い、紀伊国屋などと同じように上から垂らすような形で緑を設けられるとよい。
- **会長** 各委員の方で写真を集めるなど検討していただきたい。
- **塩澤委員** 本日提示されている事務局のデザイン案は、どれも同様に思われる。次回にもう少し期待したい。先ほど提案した通り、足元周りのデザインについて十分検討いただきたい。また、北側・西側については何もデザインされていない。テラスなどアクセントをつけたデザインを検討する必要がある。また、ジャパニーズモダンのスリットは、事務所棟には相応しくないように感じる。もう少し開放的な方がよいと考える。

- ・ **木村委員** 西側が全てガラスのカーテンウォールとなっている。この界限は NTT のビルが建設され、激しい反射光を受けている。このあたりも再考をいただきたい。
- ・ **岡田委員** 樹木については、高いものを植えればよいという考え方ではなく、死角になることがないようにして、防犯面についても考えていただきたい。
- ・ **副会長** パース等はいくまで参考図であり、要求水準書にどのようにデザインについて反映させていくかが非常に重要である。パースへの感想とともにもう少し大きな視点で議論を行っていく必要がある。加えて細かい話であるが、「ここに住みたい」という表現の「ここ」はクリーンセンターのここのように読めてしまうので、改めてほしい。
- ・ **会長** 周辺環境の写真を見ていると、電線が非常に気になった。そういった視点も踏まえて、タウンウォッチングをした際に確認したい。実際の外観は、樹木が周辺に植えられていれば、意外と見えないため、そのあたりも念頭に置く必要がある。そのあたり、周辺からの見え方について写真を撮るなどした資料を事務局には作成いただきたい。

3. その他

- ・ **事務局** 次回は、12月12日（月）の19時からとする。また、今後のスケジュールについて、各委員に記載いただき、調整のうえ連絡することとしたい。

会長より閉会挨拶。

以上